

# レントゲン撮影・CT撮影での 注意点について

～放射線科より

～当日の服装に迷った事、ありませんか？～



## レントゲン撮影って？

X線管球（電気でX線を発生させる装置）からフィルムに向かってX線が発射されます。その間に何も物が無い場合は、フィルムは真っ黒に現像されます。間に入るものがX線を遮り吸収する場合は白く写り、透過する場合は黒く写る仕組みです。



## レントゲン撮影（一般撮影）検査当日の注意事項は？

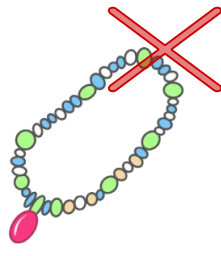
上記の説明のとおり、金属やプラスチックが衣類についていると、それらがX線を吸収して写真に白く写ってしまいます。

これにより、**病変と重なると病気を見落としてしまう可能性につながります。**

正確な診断を行う為にも、検査当日は下記のものに注意して、お越してください。



アジャスター付き  
キャミソール



ネックレス



ワイヤー、ホック  
付きブラジャー



ボタンやビーズ、  
ラメのついた服



カイロ・湿布

## ★補足★ CT検査って？

身体の周りを360度回転して撮影を行い、輪切りの写真を撮影します。

金属はX線を吸収しすぎて画像にひどく影響しますが、プラスチックは金属ほどX線の吸収度合いが高くないため、付けたまま撮影しても大丈夫です。

CT検査は、プラスチック素材  
付けたままでもOK!!



検査着に着替える手間を省きたい方、上記をご参考下さい。

検査時間の短縮にもつながりますので、一般撮影やCT検査のある日に服装に困った際は、一度ご確認してみてもはいかがでしょうか。

些細な疑問等ございましたら、放射線受付にお尋ね下さい。

※放射線科：

1階救急外来の近くにご 있습니다。

